

# なぜけがが増えたんだ

## 下条っ子だより

下条小学校

No.16

Rev. 7. 12



### えみなごで原因究明

7月8日(月)、えみなご集会でけがが起こる原因を考えました。その後、けがをしやすい場所探し、タブレットで写真を撮りました。



### 不審者から身を守ろう

7月3日(水)に不審者対応避難訓練を行いました。不審者役の安全生活課の職員の演技があまりにもリアルすぎて、実際の場面でうまく対処できるか不安になりました。



子どもたちは、体育館で不審者から身を守るための話を聞き、『つみきおに』や防犯ブザーの大切さを教えられました。教室で防犯ブザーが鳴るかどうかを確認したところ、ついていなかったり、ついていても電池が切れていたりしている子がいました。

お子さんを不審者から守るために、ご家庭で防犯ブザーの確認を、ぜひお願いします。

### プログラミングでトーチトランプ



令和5年度にけがで保健室を訪れた人数が4年度と比べて124人も増えていました。そこで、保健委員会は増えた原因を、えみなごグループに問いかけました。すると、走っていて転ぶ擦り傷だけでなく、「遊んでいるところにちがう遊びの人が入ってきた」「正しい遊び方をしなかった」など、日

頃の様子を振り返ることができました。その後、学校の中の危険箇所をえみなご班で見えて回りました。すると、「ロッカーからひもが出ていると引っかかって

4・5年生は、プログラマーの小嶋先生に教えていただき、野外教育活動で行うトーチのLEDライトを、マイクロボットを使ってプログラミングしました。5年生は昨年度体

転ぶよ」「ここは遊ぶ所ではないけどレングが割れている」など、さまざまな視点で危険箇所を探して、タブレットで撮影していました。今後は、えみなごグループで撮った写真を、保健委員会が集約して、「下条小けが防止マップ」づくりに取り組んでいきます。この集会をきっかけに、今年度はけがを減らす下条っ子が増えることを願います。

験しているため、4年生に教える姿も見られました。

2学期から本格的にプログラムしていきます。今年もきっと素晴らしいトーチトランプを見せてくれることでしょう。